

建具(スイング)の開閉繰り返し試験



一般財団法人

日本建築総合試験所

建具(スイング)の開閉繰り返し試験では、繰り返し開閉による建具(開き窓, 開き戸等)の耐久性を確認します。

開閉繰り返し回数とは

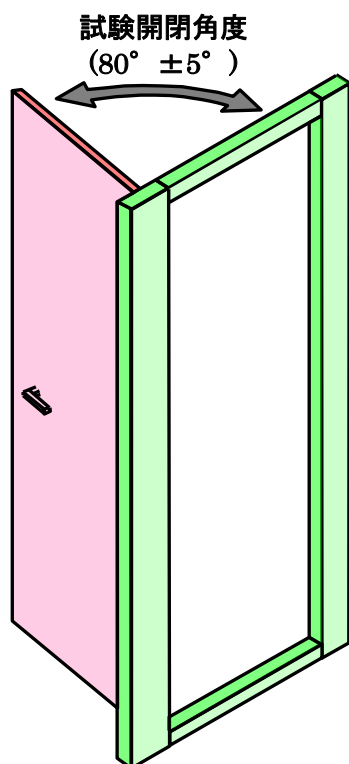
開閉回数は製品の使用期間の開閉回数を想定して、サッシは JIS A 4706 で 1 万回, ドアセットは JIS A 4702 で 10 万回と規定されています。

建具(スイング)の開閉繰り返し試験

当所の装置ではドアのラッチの解除を含め、繰り返し開閉をします。

一定の開閉回数ごとに試験体の開閉力および戸と枠との隙間を測定し、試験体に異常がないことを確認します。

試験終了時も試験体の開閉力および戸と枠との隙間の測定を行なった上で、JIS A 4706, JIS A 4702 に規定されている「開閉に異常がなく、使用上支障がないこと」を確認します。



開閉繰り返し試験概要

【関連規格】 JIS A 4706「サッシ」, JIS A 4702「ドアセット」

JIS A 1519「建具の開閉力試験」

JIS A 1530「建具の開閉繰り返し試験方法」

【試験体】 サッシ、ドアセット

【建具寸法】 W 600mm ~ 1000mm × H 1800mm ~ 2400mm



○ : 戸と枠の隙間を測定